



## 2023年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年5月17日

上場会社名 株式会社 あおぞら銀行 上場取引所 東  
 コード番号 8304 URL <https://www.aozorabank.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 谷川 啓  
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部担当部長 (氏名) 田島 由紀恵 TEL 03-6752-1111  
 定時株主総会開催予定日 2023年6月22日 配当支払開始予定日 2023年6月23日  
 有価証券報告書提出予定日 2023年6月23日 特定取引勘定設置の有無 有  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

### 1. 2023年3月期の連結業績（2022年4月1日～2023年3月31日）

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期	183,292	36.0	7,356	△84.1	8,719	△75.1
2022年3月期	134,737	△13.5	46,294	18.8	35,004	20.8

(注) 包括利益 2023年3月期△38,507百万円 (－%) 2022年3月期 13,611百万円 (△82.9%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	経常収益 経常利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2023年3月期	74.67	74.54	1.9	0.1	4.0
2022年3月期	299.81	299.38	7.1	0.7	34.4

(参考) 持分法投資損益 2023年3月期 2,380百万円 2022年3月期 2,620百万円

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期	7,184,070	431,119	6.1	3,751.95
2022年3月期	6,728,653	487,265	7.3	4,222.79

(参考) 自己資本 2023年3月期 438,157百万円 2022年3月期 493,105百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権－期末非支配株主持分)を期末資産の部の合計で除して算出しております。なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2023年3月期	△61,382	213,939	△18,068	1,196,230
2022年3月期	253,900	△23,830	△16,059	1,061,743

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2022年3月期	32.00	32.00	40.00	45.00	149.00	17,396	49.7	3.5
2023年3月期	38.00	38.00	38.00	40.00	154.00	17,983	206.2	3.9
2024年3月期(予想)	—	—	—	—	154.00		74.9	

### 3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は対前期増減率)

	経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	31,000	321.4	24,000	175.2	205.51

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有  
除外 1社（社名 Aozora Investments LLC）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有  
② ①以外の会計方針の変更：無  
③ 会計上の見積りの変更：無  
④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）  
② 期末自己株式数  
③ 期中平均株式数

2023年3月期	118,289,418株	2022年3月期	118,289,418株
2023年3月期	1,508,199株	2022年3月期	1,517,048株
2023年3月期	116,779,012株	2022年3月期	116,755,041株

(参考) 個別業績の概要

1. 2023年3月期の個別業績（2022年4月1日～2023年3月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期	164,564	37.3	3,180	△92.2	△8,127	—
2022年3月期	119,899	△19.8	41,014	△1.1	29,854	1.1

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期	△69.60	—
2022年3月期	255.69	255.33

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期	6,767,805	405,177	6.0	3,465.23
2022年3月期	6,446,916	480,047	7.4	4,107.62

(参考) 自己資本 2023年3月期 404,674百万円 2022年3月期 479,657百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権)を期末資産の部の合計で除して算出しております。なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 2024年3月期の個別業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は対前期増減率)

	経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	27,000	748.9	19,000	—	162.69

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当行として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	3
(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当 .....	3
2. 経営方針 .....	4
3. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	4
4. 連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 連結貸借対照表 .....	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	7
連結損益計算書 .....	7
連結包括利益計算書 .....	8
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	13
(継続企業の前提に関する注記) .....	13
(会計方針の変更) .....	13
(追加情報) .....	13
(セグメント情報) .....	14
(1株当たり情報) .....	18
(重要な後発事象) .....	18
5. 個別財務諸表 .....	19
(1) 貸借対照表 .....	19
(2) 損益計算書 .....	21
(3) 株主資本等変動計算書 .....	23
(4) 個別財務諸表に関する注記事項 .....	25
(継続企業の前提に関する注記) .....	25

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

①当連結会計年度の経営成績

(億円)

	2022年3月期	2023年3月期	増減
連結粗利益 ※1	1,030	595	△434
資金利益	516	510	△5
役務取引等利益	140	133	△6
特定取引利益	166	41	△124
国債等債券損益	45	△111	△156
国債等債券損益を除く その他業務利益	162	21	△141
経費	△577	△593	△15
持分法による投資損益	26	23	△2
連結実質業務純益 ※2	478	25	△452
与信関連費用	△37	△17	20
株式等関係損益	20	84	64
その他の臨時損益	1	△20	△21
経常利益	462	73	△389
特別損益	△3	△0	3
税金等調整前当期純利益	459	73	△386
法人税等合計	△129	△6	122
当期純利益	330	66	△263
非支配株主に帰属する当期純損失	19	20	0
親会社株主に帰属する当期純利益	350	87	△262

※1 連結粗利益＝（資金運用収益－資金調達費用）＋（信託報酬＋役務取引等収益－役務取引等費用）  
＋（特定取引収益－特定取引費用）＋（その他業務収益－その他業務費用）

※2 連結実質業務純益＝連結粗利益－経費＋持分法による投資損益

※3 科目にかかわらず収益・利益はプラス表示、費用・損失はマイナス表示をしております。

当期の連結粗利益は595億円（前期比434億円減）、連結実質業務純益は25億円（同452億円減）、親会社株主に帰属する当期純利益は87億円（同262億円減）となりました。

資金利益は前期比ほぼ横ばいの510億円、非資金利益は前期比429億円減少の84億円、経費は前期比15億円増加し593億円となりました。

持分法による投資損益は23億円の利益を計上しております。

以上により、連結実質業務純益は前期比452億円減の25億円となりました。

与信関連費用は17億円の費用（前期は37億円の費用）、株式等関係損益は84億円の利益を計上し、経常利益は73億円（前期比389億円減）、税金等調整前当期純利益は73億円（同386億円減）となりました。

法人税等（法人税、住民税及び事業税と法人税等調整額の合計）は6億円の費用となりました。

以上の結果、親会社株主に帰属する当期純利益は、87億円（前期比262億円減）となりました。また、1株当たり当期純利益は74円67銭（前期は299円81銭）となっております。

セグメント利益 (損失)

(億円)

	2022年3月期	2023年3月期	増減
法人営業グループ	58	30	△28
ストラクチャードファイナンスグループ	202	189	△13
インターナショナルビジネスグループ	106	157	50
マーケットグループ	211	△175	△386
カスタマーリレーショングループ	5	△24	△30

当行グループは、業務別にビジネスグループを設置しており、ビジネスグループを集約し「法人営業グループ」「ストラクチャードファイナンスグループ」「インターナショナルビジネスグループ」「マーケットグループ」「カスタマーリレーショングループ」を事業セグメントとしております。当行グループにおいては、これらすべてを報告セグメントとしております。

各事業セグメントは、以下のビジネスグループにより構成されています。

法人営業グループ

： 事業法人営業グループ、M&Aアドバイザーグループ

ストラクチャードファイナンスグループ

： 事業ファイナンスグループ、環境ビジネスグループ、スペシャルシチュエーションズグループ、不動産ファイナンスグループ

インターナショナルビジネスグループ

： インターナショナルファイナンスグループ、アジアインベストメントグループ

マーケットグループ

： ファイナンシャルマーケットグループ

カスタマーリレーショングループ

： 金融法人・地域法人営業グループ、個人営業グループ

報告セグメント毎のセグメント利益又は損失は、連結粗利益、持分法による投資損益及び株式等関係損益を合計した金額を「ビジネス収益」とし、ビジネス収益－経費で算定しております。

②次期の見通し

2024年3月期における連結ベースの通期業績予想は、連結粗利益860億円、連結実質業務純益255億円、経常利益310億円、親会社株主に帰属する当期純利益240億円としております。

(2) 当期の財政状態の概況

①資産、負債及び純資産の状況

当期末の総資産は、7兆1,840億円（前期末比4,554億円増）となりました。貸出金は、前期末比5,642億円増の3兆8,813億円となりました。国内向け貸出は前期末比3,826億円増加、海外向け貸出は1,815億円増加しております。有価証券は1,994億円減の1兆2,787億円となっております。

負債合計は、6兆7,529億円（前期末比5,115億円増）となりました。コア調達（預金・譲渡性預金及び社債の合計）は5兆6,451億円（前期末比6,046億円増）となりました。

純資産は、前期末比561億円減の4,311億円となりました。1株当たり純資産額は3,751円95銭（前期末は4,222円79銭）となっております。

②キャッシュ・フローの状況

営業活動によるキャッシュ・フローは、連結粗利益の減少等により613億円の支出となり、投資活動によるキャッシュ・フローは、有価証券の売却・償還による収入が取得による支出を上回ったこと等により2,139億円の収入となりました。また、財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払等により180億円の支出となりました。以上の結果、現金及び現金同等物の当期末の残高は、前期末比1,344億円増加し、1兆1,962億円となりました。

(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

株主還元につきましては、業績に応じた配当での還元を原則とし、健全性の維持を念頭に置きつつ、安定的な株主

還元を行ってまいります。また、引き続き四半期ベースの配当を実施いたします。

当期の配当につきましては、期末配当として1株当たり40円（年間では154円）の利益配当を実施いたします。

次期の配当予想は、年間配当として2022年度実績と同水準の1株当たり154円としております。

（注）本文中に記載の金額は、単位未満を切捨てて表示しております。

## 2. 経営方針

当行は、2023年度から2025年度を計画期間とする新たな中期経営計画「AOZORA2025」を公表いたしました。内容につきましては、5月17日に公表しております「2022年度決算および新中期経営計画(2023～2025年度)」をご参照ください。

## 3. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当行は国内の同業他社との比較可能性を確保するため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

なお、IFRS適用につきましては、当行グループの事業展開に鑑み、内外の諸情勢等を踏まえ、適切に対応していく方針であります。

4. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	1,141,946	1,275,003
コールローン及び買入手形	122,243	78,311
買入金銭債権	101,687	75,209
特定取引資産	133,021	151,285
金銭の信託	20,930	13,083
有価証券	1,478,178	1,278,749
貸出金	3,317,125	3,881,373
外国為替	63,878	76,873
その他資産	306,215	284,650
有形固定資産	21,785	21,617
建物	10,322	9,837
土地	9,235	9,235
リース資産	478	247
その他の有形固定資産	1,749	2,297
無形固定資産	20,140	19,392
ソフトウェア	20,072	19,325
その他の無形固定資産	67	67
退職給付に係る資産	4,964	3,873
繰延税金資産	31,729	53,577
支払承諾見返	14,038	18,630
貸倒引当金	△48,677	△44,052
投資損失引当金	△553	△3,509
資産の部合計	6,728,653	7,184,070
<b>負債の部</b>		
預金	4,838,056	5,463,352
譲渡性預金	33,500	34,000
コールマネー及び売渡手形	16,121	10,000
売現先勘定	69,876	48,224
債券貸借取引受入担保金	356,956	215,983
特定取引負債	129,227	121,877
借入金	432,342	525,613
社債	168,959	147,773
その他負債	166,022	151,280
賞与引当金	4,332	4,373
役員賞与引当金	86	25
退職給付に係る負債	10,974	11,288
オフバランス取引信用リスク引当金	407	496
偶発損失引当金	453	—
特別法上の引当金	8	8
繰延税金負債	23	22
支払承諾	14,038	18,630
負債の部合計	6,241,387	6,752,951

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
純資産の部		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	87,476	87,481
利益剰余金	301,700	291,898
自己株式	△3,117	△3,099
株主資本合計	486,060	476,280
その他有価証券評価差額金	3,985	△45,449
繰延ヘッジ損益	△157	972
為替換算調整勘定	3,450	7,683
退職給付に係る調整累計額	△233	△1,328
その他の包括利益累計額合計	7,045	△38,122
新株予約権	390	503
非支配株主持分	△6,229	△7,541
純資産の部合計	487,265	431,119
負債及び純資産の部合計	6,728,653	7,184,070



(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
経常収益	134,737	183,292
資金運用収益	66,141	113,570
貸出金利息	44,792	87,006
有価証券利息配当金	20,283	23,397
コールローン利息及び買入手形利息	△54	348
買現先利息	△0	—
預け金利息	11	765
その他の受入利息	1,109	2,052
信託報酬	444	377
役務取引等収益	17,300	17,338
特定取引収益	16,642	14,832
その他業務収益	28,066	23,798
その他経常収益	6,142	13,374
償却債権取立益	156	1,199
オフバランス取引信用リスク引当金戻入益	205	—
その他の経常収益	5,780	12,175
経常費用	88,443	175,936
資金調達費用	14,529	62,490
預金利息	6,179	11,278
譲渡性預金利息	3	3
コールマネー利息及び売渡手形利息	24	184
売現先利息	82	1,654
債券貸借取引支払利息	356	7,058
借入金利息	1,171	1,268
社債利息	1,957	1,517
金利スワップ支払利息	2,768	22,570
その他の支払利息	1,986	16,955
役務取引等費用	3,720	4,383
特定取引費用	—	10,636
その他業務費用	7,334	32,835
営業経費	57,490	59,463
その他経常費用	5,368	6,127
貸倒引当金繰入額	2,702	1,110
オフバランス取引信用リスク引当金繰入額	—	84
その他の経常費用	2,665	4,932
経常利益	46,294	7,356
特別利益	0	0
固定資産処分益	0	0
特別損失	319	2
固定資産処分損	49	2
減損損失	269	—
税金等調整前当期純利益	45,975	7,354
法人税、住民税及び事業税	13,110	437
法人税等調整額	△173	260
法人税等合計	12,937	698
当期純利益	33,038	6,655
非支配株主に帰属する当期純損失 (△)	△1,966	△2,064
親会社株主に帰属する当期純利益	35,004	8,719

(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
当期純利益	33,038	6,655
その他の包括利益	△19,427	△45,163
その他有価証券評価差額金	△23,233	△49,430
繰延ヘッジ損益	593	1,129
為替換算調整勘定	2,322	1,515
退職給付に係る調整額	△1,208	△1,095
持分法適用会社に対する持分相当額	2,099	2,717
包括利益	13,611	△38,507
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	15,600	△36,447
非支配株主に係る包括利益	△1,989	△2,059

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	100,000	87,412	283,464	△3,260	467,615
会計方針の変更による累積的影響額			△657		△657
会計方針の変更を反映した当期首残高	100,000	87,412	282,806	△3,260	466,958
当期変動額					
剰余金の配当			△16,109		△16,109
親会社株主に帰属する当期純利益			35,004		35,004
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分		64		142	207
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	64	18,894	142	19,102
当期末残高	100,000	87,476	301,700	△3,117	486,060

	その他の包括利益累計額					新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	27,196	△750	△971	974	26,449	482	△4,541	490,006
会計方針の変更による累積的影響額		△1			△1			△659
会計方針の変更を反映した当期首残高	27,196	△752	△971	974	26,447	482	△4,541	489,346
当期変動額								
剰余金の配当								△16,109
親会社株主に帰属する当期純利益								35,004
自己株式の取得								△0
自己株式の処分								207
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△23,210	595	4,421	△1,208	△19,402	△91	△1,688	△21,182
当期変動額合計	△23,210	595	4,421	△1,208	△19,402	△91	△1,688	△2,080
当期末残高	3,985	△157	3,450	△233	7,045	390	△6,229	487,265

当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位: 百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	100,000	87,476	301,700	△3,117	486,060
当期変動額					
剰余金の配当			△18,567		△18,567
連結範囲の変動			45		45
親会社株主に帰属する当期純利益			8,719		8,719
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分		4		18	22
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	—	4	△9,802	18	△9,779
当期末残高	100,000	87,481	291,898	△3,099	476,280

	その他の包括利益累計額					新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	3,985	△157	3,450	△233	7,045	390	△6,229	487,265
当期変動額								
剰余金の配当								△18,567
連結範囲の変動								45
親会社株主に帰属する当期純利益								8,719
自己株式の取得								△0
自己株式の処分								22
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	△49,435	1,129	4,233	△1,095	△45,167	112	△1,311	△46,366
当期変動額合計	△49,435	1,129	4,233	△1,095	△45,167	112	△1,311	△56,146
当期末残高	△45,449	972	7,683	△1,328	△38,122	503	△7,541	431,119

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	45,975	7,354
減価償却費	6,461	6,984
減損損失	269	—
持分法による投資損益 (△は益)	△2,620	△2,380
貸倒引当金の増減 (△)	△2,284	△4,696
投資損失引当金の増減額 (△は減少)	△121	2,956
賞与引当金の増減額 (△は減少)	309	25
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	6	△60
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△904	△515
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	69	340
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△4	—
オフバランス取引信用リスク引当金の増減額 (△は減少)	△205	88
資金運用収益	△66,141	△113,570
資金調達費用	14,529	62,490
有価証券関係損益 (△)	△6,533	2,662
金銭の信託の運用損益 (△は運用益)	△328	△315
為替差損益 (△は益)	△141,148	△137,868
固定資産処分損益 (△は益)	49	2
特定取引資産の純増 (△) 減	21,595	△18,263
特定取引負債の純増減 (△)	△11,223	△7,349
貸出金の純増 (△) 減	△301,040	△497,146
預金の純増減 (△)	859,549	625,296
譲渡性預金の純増減 (△)	△500	500
借入金 (劣後特約付借入金を除く) の純増減 (△)	82,574	93,271
預け金 (日銀預け金を除く) の純増 (△) 減	25,112	4,330
コールローン等の純増 (△) 減	△108,424	70,409
コールマネー等の純増減 (△)	13,711	△27,773
債券貸借取引受入担保金の純増減 (△)	△74,717	△140,972
外国為替 (資産) の純増 (△) 減	△6,685	△14,628
普通社債発行及び償還による増減 (△)	△29,405	△21,186
資金運用による収入	65,583	107,336
資金調達による支出	△14,088	△60,602
その他	△105,502	8,336
小計	263,916	△54,946
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△10,016	△6,436
営業活動によるキャッシュ・フロー	253,900	△61,382

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有価証券の取得による支出	△678,529	△416,168
有価証券の売却による収入	442,358	383,204
有価証券の償還による収入	205,959	244,860
金銭の信託の増加による支出	△143,232	△48,963
金銭の信託の減少による収入	155,181	57,111
有形固定資産の取得による支出	△592	△1,524
無形固定資産の取得による支出	△4,975	△4,468
有形固定資産の売却による収入	0	9
資産除去債務の履行による支出	—	△122
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△23,830</b>	<b>213,939</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
リース債務の返済による支出	△249	△249
非支配株主からの払込みによる収入	304	756
配当金の支払額	△16,109	△18,567
非支配株主への配当金の支払額	△4	△8
自己株式の取得による支出	△0	△0
自己株式の売却による収入	0	0
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△16,059</b>	<b>△18,068</b>
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	214,010	134,487
現金及び現金同等物の期首残高	847,732	1,061,743
現金及び現金同等物の期末残高	1,061,743	1,196,230

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を当連結会計年度の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。なお、連結財務諸表に与える影響はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症に関連する会計上の見積り)

当行は新型コロナウイルス感染症の影響について、「新型コロナウイルス感染症の世界的な感染拡大による経済・企業活動への影響が長期化し、一部の債務者については業績への影響が2022年度中まで継続する可能性がある」と仮定し、影響の長期化が見込まれる一部の債務者については、将来的な信用状態の悪化の可能性を考慮した貸倒引当金を算定しておりました。

2023年3月期時点においては、その仮定のとおり新型コロナウイルス感染症の経済・企業活動への影響は縮小傾向にあり、当連結会計年度末までに入手可能な最新の情報に基づき債務者区分へ反映し、貸倒引当金を算定しております。

(セグメント情報)

1. 報告セグメントの概要

(1) 事業セグメントを識別するために用いた方法及び報告セグメントの決定

当行グループは、業務別にビジネスグループを設置しており、ビジネスグループを集約し「法人営業グループ」「ストラクチャードファイナンスグループ」「インターナショナルビジネスグループ」「マーケットグループ」「カスタマーリレーショングループ」を事業セグメントとしております。当行グループにおいては、これらすべてを報告セグメントとしております。

ビジネスグループ別の財務情報等は、取締役会により業務執行役員の中から選任されたメンバーで構成するマネジメントコミッティーにおいて定期的に報告され、業績の評価や経営資源の配分方針の決定等に用いられております。

(2) 各報告セグメントに属するサービスの種類

「法人営業グループ」は、事業法人営業グループ、M&Aアドバイザーグループのビジネスグループで構成されており、事業法人を中心とした法人顧客向けの貸出、預金、金融商品の販売、プライベートエクイティ投資業務、M&A関連業務その他の金融業務に従事しております。

「ストラクチャードファイナンスグループ」は、事業ファイナンスグループ、環境ビジネスグループ、スペシャルシチュエーションズグループ、不動産ファイナンスグループのビジネスグループで構成されており、買収ファイナンス、環境関連プロジェクトファイナンス、再生ファイナンス、不動産ファイナンス、その他専門性の高い金融業務に従事しております。

「インターナショナルビジネスグループ」は、インターナショナルファイナンスグループ、アジアインベストメントグループのビジネスグループで構成されており、海外投融資業務、その他専門性の高い金融業務に従事しております。

「マーケットグループ」はファイナンシャルマーケットグループのビジネスグループで構成されており、顧客向けのデリバティブ商品・外国為替商品の販売業務、デリバティブ・外国為替のトレーディング業務並びにALM業務に従事しております。

「カスタマーリレーショングループ」は、金融法人・地域法人営業グループ、個人営業グループのビジネスグループで構成されており、金融法人、公共法人を中心とした法人顧客向けの貸出、預金、金融商品の販売、及び個人顧客向けの預金、投資信託・保険の販売その他の金融業務に従事しております。

2. 報告セグメント毎のビジネス収益、利益又は損失、資産、負債の金額の算定方法

報告セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するために採用される会計方針に準拠した方法であります。

連結粗利益、持分法による投資損益及び株式等関係損益を合計した金額を「ビジネス収益」としております。

各報告セグメント間の資金運用・調達取引にかかる損益については、通貨別・期間別に平均調達レートをベースにして定めた本支店レートや、調達活動にかかる経費配賦比率をベースに算定しております。また、ビジネス活動に直接関係しない本社経費は各報告セグメントへ配賦せず、報告セグメント対象外の損益としております。

固定資産については、報告セグメントに配分してはおりませんが、関連する費用については該当するセグメントに配分してはおります。



3. 報告セグメントの変更等に関する事項

当連結会計年度より、グループ全体のリソースの機動的配分・最適化のためにビジネス部門を再編成し、各ビジネスの進捗状況の見える化を図ること及びあおぞら型投資銀行ビジネス推進を加速すること等を目的とする各施策を実施するために組織変更および収益管理の変更を行っております。

それに伴い報告するセグメント・区分方法の変更を行っております。具体的には、「個人営業グループ」「法人営業グループ」「金融法人・地域法人営業グループ」「スペシャルティファイナンスグループ」「国際ファイナンスグループ」「ファイナンシャルマーケッツグループ」の6つの事業セグメントから、「法人営業グループ」「ストラクチャードファイナンスグループ」「国際ビジネスグループ」「マーケットグループ」「カスタマーリレーショングループ」の5つの事業セグメントへ変更しております。また、「報告セグメント毎の連結粗利益（収益）、利益又は損失、資産、負債の金額に関する情報」について、「報告セグメント毎のビジネス収益、利益又は損失、資産、負債の金額に関する情報」へと測定方法を変更しております。具体的には、連結粗利益、持分法による投資損益及び株式等関係損益を合計した金額を「ビジネス収益」としております。

なお、前連結会計年度のセグメント情報は、変更後のセグメント区分、収益管理方法に基づき作成しております。

4. 報告セグメント毎のビジネス収益、利益又は損失、資産、負債の金額に関する情報

前連結会計年度（自2021年4月1日 至2022年3月31日）

（単位：百万円）

	法人営業 グループ	ストラクチャ ードファイナ ンス グループ	インターナシ ョ ナルビジネ スグ ループ	マーケッ ト グ ループ	カスタマ ー リレ ーシ ョ ン グ ル ー プ	報告 セグ メン ト 合 計
連結粗利益 (収益)	14,795	32,428	14,811	25,981	12,919	100,936
持分法による 投資損益	—	—	2,620	—	—	2,620
株式等関係損 益	618	55	305	51	—	1,031
ビジネス収益	15,414	32,483	17,737	26,033	12,919	104,588
経費	9,523	12,219	7,043	4,924	12,365	46,076
セグメント利益 又は損失（△）	5,891	20,264	10,694	21,108	553	58,511
セグメント資産	989,094	1,563,738	887,302	2,418,046	233,688	6,091,869
セグメント負債	319,258	80,368	23	902,517	4,571,352	5,873,521

(注) 1. 一般企業の売上高に代えて、連結粗利益、持分法による投資損益及び株式等関係損益を合計した金額を「ビジネス収益」として記載しております。うち連結粗利益は、連結損益計算書における資金運用収益、信託報酬、役務取引等収益、特定取引収益及びその他業務収益の合計から資金調達費用、役務取引等費用、特定取引費用及びその他業務費用の合計を差引いたものであります。うち株式等関係損益は、株式等売却損益及び株式等償却を合計したものであります。当行グループでは、収益をビジネス収益により報告セグメント別に把握し管理しております。なお、資金取引においては受取利息と支払利息を純額で管理をしているため、セグメント間の内部取引については記載を省略しております。

2. 報告セグメントの経費の算定上、減価償却費は、一部について他の経費と合算した上で報告セグメントに配分しており、減価償却費としては報告セグメント毎の把握・管理を行っていないため、その他項目への記載を省略しております。なお、前連結会計年度における減価償却費は6,461百万円です。

3. インターナショナルビジネスグループのセグメント資産には、持分法適用会社への投資金額22,637百万円が含まれております。

当連結会計年度 (自2022年4月1日 至2023年3月31日)

(単位: 百万円)

	法人営業 グループ	ストラクチャー ドファイナンス グループ	インターナシ ョナルビジネス グループ	マーケッ ト グループ	カスタマ ー リレーション グループ	報告 セグメント 合計
連結粗利益 (収益)	12,658	31,560	16,829	△12,636	7,651	56,063
持分法による 投資損益	—	—	2,380	—	—	2,380
株式等関係損 益	△72	—	4,018	—	1,744	5,690
ビジネス収益	12,585	31,560	23,228	△12,636	9,395	64,134
経費	9,551	12,650	7,472	4,938	11,845	46,458
セグメント利益 又は損失 (△)	3,033	18,910	15,755	△17,574	△2,449	17,675
セグメント資産	1,062,195	1,770,071	1,001,280	2,411,635	193,797	6,438,982
セグメント負債	289,953	86,046	9	722,290	5,139,457	6,237,757

- (注) 1. 一般企業の売上高に代えて、連結粗利益、持分法による投資損益及び株式等関係損益を合計した金額を「ビジネス収益」として記載しております。うち連結粗利益は、連結損益計算書における資金運用収益、信託報酬、役員取引等収益、特定取引収益及びその他業務収益の合計から資金調達費用、役員取引等費用、特定取引費用及びその他業務費用の合計を差引いたものであります。うち株式等関係損益は、株式等売却損益及び株式等償却を合計したものであります。当行グループでは、収益をビジネス収益により報告セグメント別に把握し管理しております。なお、資金取引においては受取利息と支払利息を純額で管理をしているため、セグメント間の内部取引については記載を省略しております。
2. 報告セグメントの経費の算定上、減価償却費は、一部について他の経費と合算した上で報告セグメントに配分しており、減価償却費としては報告セグメント毎の把握・管理を行っていないため、その他項目への記載を省略しております。なお、当連結会計年度における減価償却費は6,984百万円です。
3. インターナショナルビジネスグループのセグメント資産には、持分法適用会社への投資金額27,734百万円が含まれております。

5. 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容 (差異調整に関する事項)

(1) 報告セグメントのビジネス収益の合計額と連結損益計算書のビジネス収益計上額

(単位: 百万円)

ビジネス収益	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
報告セグメント合計	104,588	64,134
報告セグメント対象外の損益及び収益・費用計上基準 の相違による調整等	3,076	6,314
連結損益計算書のビジネス収益	107,664	70,449

(2) 報告セグメントの利益の合計額と連結損益計算書の経常利益計上額

(単位：百万円)

利益	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
報告セグメント合計	58,511	17,675
報告セグメント対象外の損益及び収益・費用計上基準の相違による調整等	△8,639	△6,588
退職給付費用数理差異調整等	302	△101
与信関連費用等	△3,740	△1,700
上記以外の経常収支に関連するもの	△1,140	△1,927
連結損益計算書の経常利益	46,294	7,356

(注) 「与信関連費用等」として、貸出金償却、貸倒引当金繰入額、債権売却損益等の合計を記載しております。

(3) 報告セグメントの資産の合計額と連結貸借対照表の資産計上額

(単位：百万円)

資産	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
報告セグメント合計	6,091,869	6,438,982
貸倒引当金	△38,489	△33,693
配分していない資産等	675,273	778,781
連結貸借対照表の資産合計	6,728,653	7,184,070

(注) 配分していない資産等の主なものは、前連結会計年度については、外国為替63,873百万円、その他資産252,834百万円、固定資産41,925百万円、繰延税金資産31,729百万円であります。また、当連結会計年度については、外国為替76,873百万円、その他資産209,953百万円、固定資産41,010百万円、繰延税金資産53,577百万円であります。

(4) 報告セグメントの負債の合計額と連結貸借対照表の負債計上額

(単位：百万円)

負債	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
報告セグメント合計	5,873,521	6,237,757
配分していない負債等	367,866	515,194
連結貸借対照表の負債合計	6,241,387	6,752,951

(注) 配分していない負債等の主なものは、前連結会計年度については、その他負債64,446百万円、退職給付に係る負債10,974百万円であります。また、当連結会計年度については、その他負債72,848百万円、退職給付に係る負債11,288百万円であります。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自2021年4月1日 至2022年3月31日)	当連結会計年度 (自2022年4月1日 至2023年3月31日)
1株当たり純資産額	4,222円79銭	3,751円95銭
1株当たり当期純利益	299円81銭	74円67銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	299円38銭	74円54銭

(注) 1. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、次のとおりであります。

		前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
純資産の部の合計額	百万円	487,265	431,119
純資産の部の合計額から控除する金額	百万円	△5,839	△7,038
うち新株予約権	百万円	390	503
うち非支配株主持分	百万円	△6,229	△7,541
普通株式に係る期末の純資産額	百万円	493,105	438,157
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数	千株	116,772	116,781

2. 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、次のとおりであります。

		前連結会計年度 (自2021年4月1日 至2022年3月31日)	当連結会計年度 (自2022年4月1日 至2023年3月31日)
1株当たり当期純利益			
親会社株主に帰属する当期純利益	百万円	35,004	8,719
普通株主に帰属しない金額	百万円	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益	百万円	35,004	8,719
普通株式の期中平均株式数	千株	116,755	116,779
潜在株式調整後1株当たり当期純利益			
親会社株主に帰属する当期純利益調整額	百万円	—	—
普通株式増加数	千株	167	199
うち新株予約権	千株	167	199

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

5. 個別財務諸表

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当事業年度 (2023年3月31日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	980,590	1,056,452
現金	6,288	4,601
預け金	974,301	1,051,850
コールローン	122,243	78,311
買入金銭債権	78,477	51,723
特定取引資産	133,008	151,229
商品有価証券派生商品	14,392	7,811
特定取引有価証券派生商品	10,570	4,493
特定金融派生商品	108,045	138,924
金銭の信託	9,639	4,517
有価証券	1,494,578	1,319,450
国債	51,352	18,381
地方債	133,452	14,336
短期社債	34,998	10,999
社債	129,837	110,616
株式	65,525	61,053
その他の証券	1,079,411	1,104,062
貸出金	3,230,905	3,710,072
割引手形	5,674	7,223
手形貸付	24,443	14,034
証書貸付	3,057,969	3,543,033
当座貸越	142,817	145,781
外国為替	63,878	76,873
外国他店預け	63,878	76,873
その他資産	286,308	249,721
前払費用	971	1,275
未収収益	8,234	17,490
先物取引差入証拠金	962	962
先物取引差金勘定	—	667
金融派生商品	53,268	74,550
金融商品等差入担保金	143,786	81,168
社債発行費	259	361
その他の資産	78,826	73,245
有形固定資産	21,147	21,026
建物	10,046	9,565
土地	9,235	9,235
リース資産	478	247
その他の有形固定資産	1,386	1,978
無形固定資産	12,125	10,896
ソフトウェア	12,059	10,830
その他の無形固定資産	66	65
前払年金費用	5,132	5,647
繰延税金資産	31,962	53,595
支払承諾見返	25,381	25,004
貸倒引当金	△47,910	△43,206
投資損失引当金	△553	△3,509
資産の部合計	6,446,916	6,767,805



(2) 損益計算書

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
経常収益	119,899	164,564
資金運用収益	59,857	105,148
貸出金利息	38,463	78,541
有価証券利息配当金	20,298	23,424
コールローン利息	△34	385
買現先利息	△0	—
預け金利息	22	693
金利スワップ受入利息	—	529
その他の受入利息	1,107	1,572
信託報酬	444	379
役務取引等収益	14,975	11,539
受入為替手数料	196	207
その他の役務収益	14,778	11,332
特定取引収益	15,432	14,832
商品有価証券収益	7,576	—
特定取引有価証券収益	2,251	10,943
特定金融派生商品収益	5,604	3,888
その他業務収益	26,537	22,672
外国為替売買益	2,583	—
国債等債券売却益	9,408	5,914
金融派生商品収益	1,082	1,957
その他の業務収益	13,462	14,799
その他経常収益	2,652	9,992
償却債権取立益	135	1,070
オフバランス取引信用リスク引当金戻入益	206	—
株式等売却益	2,034	8,576
金銭の信託運用益	78	62
その他の経常収益	196	283
経常費用	78,885	161,384
資金調達費用	14,186	62,495
預金利息	6,130	11,286
譲渡性預金利息	3	3
コールマネー利息	24	184
売現先利息	82	1,654
債券貸借取引支払利息	356	7,058
借入金利息	878	1,265
社債利息	1,957	1,517
金利スワップ支払利息	2,768	22,570
その他の支払利息	1,986	16,955
役務取引等費用	7,324	2,841
支払為替手数料	158	139
その他の役務費用	7,165	2,702
特定取引費用	—	11,150
商品有価証券費用	—	11,150
その他業務費用	7,498	33,759
外国為替売買損	—	7,810
国債等債券売却損	4,908	16,109
国債等債券償還損	—	590
国債等債券償却	—	373
社債発行費償却	214	165
その他の業務費用	2,375	8,709

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
営業経費	45,684	46,105
その他経常費用	4,191	5,032
貸倒引当金繰入額	2,848	1,089
貸出金償却	1,062	1,482
投資損失引当金繰入額	0	—
オフバランス取引信用リスク引当金繰入額	—	111
株式等売却損	1	—
株式等償却	—	80
その他の経常費用	278	2,267
経常利益	41,014	3,180
特別利益	0	0
固定資産処分益	0	0
特別損失	319	11,021
固定資産処分損	49	2
減損損失	269	—
関係会社株式評価損	—	11,018
税引前当期純利益又は税引前当期純損失 (△)	40,695	△7,840
法人税、住民税及び事業税	11,569	△78
法人税等調整額	△728	366
法人税等合計	10,841	287
当期純利益又は当期純損失 (△)	29,854	△8,127



(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位: 百万円)

	株主資本								自己株式	株主資本合計
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			利益剰余金合計		
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金 繰越利益剰余金				
当期首残高	100,000	87,313	98	87,412	12,686	265,675	278,361	△3,260	462,513	
会計方針の変更による累積的影響額						△657	△657		△657	
会計方針の変更を反映した当期首残高	100,000	87,313	98	87,412	12,686	265,017	277,703	△3,260	461,855	
当期変動額										
剰余金の配当						△16,109	△16,109		△16,109	
当期純利益						29,854	29,854		29,854	
自己株式の取得								△0	△0	
自己株式の処分			64	64				142	207	
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)										
当期変動額合計	—	—	64	64	—	13,744	13,744	142	13,951	
当期末残高	100,000	87,313	163	87,476	12,686	278,761	291,448	△3,117	475,807	

	評価・換算差額等			新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	評価・換算差額等合計		
当期首残高	27,195	△750	26,445	482	489,440
会計方針の変更による累積的影響額		△1	△1		△659
会計方針の変更を反映した当期首残高	27,195	△752	26,443	482	488,780
当期変動額					
剰余金の配当					△16,109
当期純利益					29,854
自己株式の取得					△0
自己株式の処分					207
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△23,188	595	△22,593	△91	△22,684
当期変動額合計	△23,188	595	△22,593	△91	△8,733
当期末残高	4,007	△157	3,850	390	480,047

当事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位: 百万円)

	株主資本								自己株式	株主資本合計
	資本金	資本剰余金			利益剰余金					
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計			
当期首残高	100,000	87,313	163	87,476	12,686	278,761	291,448	△3,117	475,807	
当期変動額										
剰余金の配当						△18,567	△18,567		△18,567	
当期純損失 (△)						△8,127	△8,127		△8,127	
自己株式の取得								△0	△0	
自己株式の処分			4	4				18	22	
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)										
当期変動額合計	—	—	4	4	—	△26,695	△26,695	18	△26,672	
当期末残高	100,000	87,313	167	87,481	12,686	252,065	264,752	△3,099	449,134	

	評価・換算差額等			新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	評価・換算差額等合計		
当期首残高	4,007	△157	3,850	390	480,047
当期変動額					
剰余金の配当					△18,567
当期純損失 (△)					△8,127
自己株式の取得					△0
自己株式の処分					22
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	△49,440	1,129	△48,310	112	△48,197
当期変動額合計	△49,440	1,129	△48,310	112	△74,870
当期末残高	△45,432	972	△44,460	503	405,177

（4）個別財務諸表に関する注記事項  
（継続企業の前提に関する注記）  
該当事項はありません。

2023年3月期  
決算説明資料



AOZORA

あおぞら銀行

## 【目次】

### I. 2022年度 決算の概況

1. 損益状況	【連結】	.....	1
	【単体】	.....	2
2. 利鞘	【単体】	.....	3
3. 業務純益	【単体】		
4. ROE	【単体】		
5. 有価証券関係損益	【単体】		
6. 資金運用・資金調達の様況	【連結】【単体】	.....	4
7. 有価証券の評価損益	【連結】【単体】	.....	5
8. 個人向け投資信託、保険の販売について	【単体】		
9. 退職給付関連	【連結】【単体】	.....	6
10. 自己資本比率(国内基準)	【連結】【単体】	.....	7

### II. 貸出金等の状況

1. 銀行法及び再生法に基づく債権と保全状況	【連結】【単体】	.....	8
2. 貸倒引当金等の状況	【連結】【単体】	.....	9
3. 開示債権と引当・保全状況	【連結】	.....	10
4. 金融再生法開示債権のオフバランス化実績	【単体】	.....	11
5. 業種別貸出状況等	【連結】	.....	13

III. 繰延税金資産の算入根拠等について		.....	14
-----------------------	--	-------	----

## I. 2022年度 決算の概況

## 1. 損益状況

【連結】

(単位:百万円)

	2022年度 (2023年3月期)		2021年度 (2022年3月期)
		前期比	
連結粗利益 ※1	59,573	△43,437	103,011
資金利益	51,080	△531	51,612
役務取引等利益	13,333	△691	14,024
特定取引利益	4,196	△12,445	16,642
その他業務利益	△9,036	△29,768	20,731
経費	△59,362	△1,569	△57,792
持分法による投資損益	2,380	△240	2,620
連結実質業務純益 ※2	2,591	△45,247	47,839
与信関連費用	△1,700	2,039	△3,740
貸出金償却	△176	1,190	△1,367
個別貸倒引当金純繰入額	△5,920	△1,558	△4,362
一般貸倒引当金純繰入額	4,809	3,150	1,659
特定海外債権引当勘定純繰入額	-	-	-
その他の債権売却損等	△1,528	△1,495	△33
償却債権取立益	1,199	1,042	156
オフバランス取引信用リスク引当金純繰入額	△84	△289	205
株式等関係損益	8,495	6,462	2,033
その他	△2,029	△2,191	162
経常利益	7,356	△38,937	46,294
特別損益	△2	316	△319
税金等調整前当期純利益	7,354	△38,621	45,975
法人税、住民税及び事業税	△437	12,672	△13,110
法人税等調整額	△260	△434	173
当期純利益	6,655	△26,382	33,038
非支配株主に帰属する当期純損失	2,064	98	1,966
親会社株主に帰属する当期純利益	8,719	△26,284	35,004

※1 連結粗利益 = (資金運用収益 - 資金調達費用) + (信託報酬 + 役務取引等収益 - 役務取引等費用)  
+ (特定取引収益 - 特定取引費用) + (その他業務収益 - その他業務費用)

※2 連結実質業務純益 = 連結粗利益 - 経費 + 持分法による投資損益

(注) 金額は、百万円未満を切捨てて表示しております。

(連結対象会社数)

(単位:社)

	2022年度 (2023年3月期)		2021年度 (2022年3月期)
		前期比	
連結子会社数	25	0	25
持分法適用会社数	1	0	1

【単体】

(単位:百万円)

	2022年度 (2023年3月期)		2021年度 (2022年3月期)
		前期比	
業務粗利益	44,333	△43,915	88,249
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	55,492	△28,256	83,748
資金利益	42,660	△3,021	45,681
役員取引等利益 ※	9,077	981	8,095
特定取引利益	3,682	△11,750	15,432
その他業務利益	△11,086	△30,125	19,038
(うち国債等債券損益)	△11,158	△15,659	4,500
経費	△46,004	△17	△45,986
人件費	△23,196	△902	△22,293
物件費	△20,683	108	△20,792
税金	△2,125	776	△2,901
実質業務純益	△1,671	△43,933	42,262
コア業務純益	9,487	△28,274	37,762
コア業務純益(除く投資信託解約損益)	8,159	△29,164	37,324
与信関連費用	△1,612	1,955	△3,568
貸出金償却	△1,482	△419	△1,062
個別貸倒引当金純繰入額	△5,742	△1,878	△3,864
一般貸倒引当金純繰入額	4,653	3,637	1,016
特定海外債権引当勘定純繰入額	-	-	-
その他の債権売却損等	-	-	-
償却債権取立益	1,070	934	135
オフバランス取引信用リスク引当金純繰入額	△111	△317	206
株式等関係損益	8,495	6,462	2,033
その他臨時損益等	△2,031	△2,318	287
経常利益	3,180	△37,833	41,014
特別損益	△11,021	△10,702	△318
税引前当期純利益又は税引前当期純損失(△)	△7,840	△48,535	40,695
法人税、住民税及び事業税	78	11,648	△11,569
法人税等調整額	△366	△1,094	728
当期純利益又は当期純損失(△)	△8,127	△37,981	29,854
業務純益	2,870	△40,407	43,278

※ 信託報酬を含んでおります。

(注) 金額は、百万円未満を切捨てて表示しております。

## 2. 利鞘【単体】

(全店)

	2022年度 (2023年3月期)		2021年度 (2022年3月期)
		前期比	
(1)資金運用利回 (A)	1.88%	0.70%	1.18%
貸出金利回 (B)	2.18%	0.95%	1.23%
有価証券利回	1.61%	0.14%	1.47%
(2)資金調達原価(含む経費) (C)	1.81%	0.66%	1.15%
預金等原価(含む経費) (D)	1.15%	△0.08%	1.23%
預金等利回 (E)	0.22%	0.08%	0.14%
外部負債利回	0.28%	0.05%	0.23%
(3)総資金利鞘 (A)－(C)	0.07%	0.04%	0.03%
(4)預貸金利鞘 (B)－(D)	1.03%	1.03%	0.00%
(5)預貸金利回差 (B)－(E)	1.96%	0.87%	1.09%

(注)「決算状況表」において定められた計算方法により算出しております。

(国内業務部門)

	2022年度 (2023年3月期)		2021年度 (2022年3月期)
		前期比	
(1)資金運用利回 (A)	0.58%	△0.03%	0.61%
貸出金利回 (B)	0.91%	△0.03%	0.94%
有価証券利回	0.84%	△0.12%	0.96%
(2)資金調達原価(含む経費) (C)	0.96%	△0.10%	1.06%
預金等原価(含む経費) (D)	1.04%	△0.13%	1.17%
預金等利回 (E)	0.16%	0.02%	0.14%
外部負債利回	0.25%	0.02%	0.23%
(3)総資金利鞘 (A)－(C)	△0.38%	0.07%	△0.45%
(4)預貸金利鞘 (B)－(D)	△0.13%	0.10%	△0.23%
(5)預貸金利回差 (B)－(E)	0.75%	△0.05%	0.80%

(注)「決算状況表」において定められた計算方法により算出しております。

## 3. 業務純益【単体】

(単位:百万円)

	2022年度 (2023年3月期)		2021年度 (2022年3月期)
		前期比	
実質業務純益	△1,671	△43,933	42,262
職員一人当たり(千円)	△832	△22,102	21,269

## 4. ROE【単体】

	2022年度 (2023年3月期)		2021年度 (2022年3月期)
		前期比	
実質業務純益ベース	△0.37%	△9.09%	8.72%
当期純利益ベース	△1.83%	△7.99%	6.16%

$$ROE = \frac{\text{当期純利益等}}{\{(\text{期首純資産} - \text{期首新株予約権}) + (\text{期末純資産} - \text{期末新株予約権})\} \div 2}$$

## 5. 有価証券関係損益【単体】

(単位:百万円)

	2022年度 (2023年3月期)		2021年度 (2022年3月期)
		前期比	
国債等債券損益(5勘定戻)	△11,158	△15,659	4,500
売却益	5,914	△3,493	9,408
償還益	-	-	-
売却損	△16,109	△11,201	△4,908
償還損	△590	△590	-
償却	△373	△373	-
株式等損益(3勘定戻)	8,495	6,462	2,033
売却益	8,576	6,542	2,034
売却損	-	1	△1
償却	△80	△80	-



## 6. 資金運用・資金調達状況

【連結】

(全店)

(単位:百万円、%)

	2022年度 (2023年3月期)				2021年度 (2022年3月期)	
			前期比			
	平均残高	利回り	平均残高	利回り	平均残高	利回り
資金運用勘定	5,824,833	1.94%	647,120	0.67%	5,177,712	1.27%
うち預け金	56,531	1.35%	△5,246	1.34%	61,777	0.01%
うちコールローン及び買入手形	286,996	0.12%	△161,873	0.13%	448,869	△0.01%
うち買現先勘定	-	-	△4	0.09%	4	△0.09%
うち債券貸借取引支払保証金	-	-	-	-	-	-
うち有価証券	1,432,846	1.63%	88,454	0.13%	1,344,391	1.50%
うち貸出金	3,771,517	2.30%	635,020	0.88%	3,136,496	1.42%
資金調達勘定	6,289,698	0.99%	876,127	0.73%	5,413,570	0.26%
うち預金	5,241,142	0.21%	875,145	0.07%	4,365,996	0.14%
うち譲渡性預金	28,563	0.01%	△5,709	0.00%	34,272	0.01%
うちコールマネー及び売渡手形	19,996	0.92%	4,070	0.77%	15,925	0.15%
うち売現先勘定	61,179	2.70%	△1,640	2.57%	62,819	0.13%
うち債券貸借取引受入担保金	287,040	2.45%	△77,078	2.36%	364,118	0.09%
うち借入金	485,000	0.26%	114,749	△0.05%	370,250	0.31%
うち社債	146,251	1.03%	△34,341	△0.05%	180,593	1.08%

【単体】

(全店)

(単位:百万円、%)

	2022年度 (2023年3月期)				2021年度 (2022年3月期)	
			前期比			
	平均残高	利回り	平均残高	利回り	平均残高	利回り
資金運用勘定	5,569,132	1.88%	528,094	0.70%	5,041,038	1.18%
うち預け金	26,431	2.62%	2,457	2.53%	23,974	0.09%
うちコールローン	210,419	0.18%	△187,875	0.18%	398,294	△0.00%
うち買現先勘定	-	-	△4	0.09%	4	△0.09%
うち債券貸借取引支払保証金	-	-	-	-	-	-
うち有価証券	1,453,629	1.61%	77,594	0.14%	1,376,034	1.47%
うち貸出金	3,624,917	2.16%	544,900	0.92%	3,080,017	1.24%
資金調達勘定	5,948,059	1.05%	746,400	0.78%	5,201,659	0.27%
うち預金	4,899,671	0.23%	745,348	0.09%	4,154,323	0.14%
うち譲渡性預金	28,563	0.01%	△5,709	0.00%	34,272	0.01%
うちコールマネー	19,996	0.92%	4,070	0.77%	15,925	0.15%
うち売現先勘定	61,179	2.70%	△1,640	2.57%	62,819	0.13%
うち債券貸借取引受入担保金	287,040	2.45%	△77,078	2.36%	364,118	0.09%
うち借入金	484,832	0.26%	114,818	0.03%	370,013	0.23%
うち社債	146,251	1.03%	△34,341	△0.05%	180,593	1.08%

(国内業務部門)

(単位:百万円、%)

	2022年度 (2023年3月期)				2021年度 (2022年3月期)	
			前期比			
	平均残高	利回り	平均残高	利回り	平均残高	利回り
資金運用勘定	4,953,746	0.58%	580,431	△0.03%	4,373,314	0.61%
うち預け金	1,266	0.08%	751	0.08%	515	0.00%
うちコールローン	196,287	△0.01%	△192,731	△0.00%	389,019	△0.01%
うち買現先勘定	-	-	△4	0.09%	4	△0.09%
うち債券貸借取引支払保証金	-	-	-	-	-	-
うち有価証券	527,300	0.84%	22,730	△0.12%	504,569	0.96%
うち貸出金	2,212,375	0.91%	245,866	△0.05%	1,966,508	0.96%
資金調達勘定	5,356,816	0.17%	798,775	0.03%	4,558,041	0.14%
うち預金	4,757,613	0.16%	725,814	0.02%	4,031,799	0.14%
うち譲渡性預金	28,563	0.01%	△5,709	0.00%	34,272	0.01%
うちコールマネー	13,942	△0.01%	3,942	△0.02%	10,000	0.01%
うち売現先勘定	-	-	-	-	-	-
うち債券貸借取引受入担保金	1,389	0.00%	△3,515	0.00%	4,904	0.00%
うち借入金	484,832	0.26%	115,727	0.03%	369,104	0.23%
うち社債	66,435	0.14%	△32,073	0.02%	98,509	0.12%

## 7. 有価証券の評価損益

【連結】

(単位:百万円)

	2023年3月末				2022年3月末		
	評価損益	2022年3月末比	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損
満期保有目的債券	-	-	-	-	-	-	-
その他有価証券	△65,917	△71,928	28,192	94,110	6,011	50,670	44,658
株式	12,882	△7,526	13,190	308	20,408	20,480	71
債券	△2,317	△732	481	2,798	△1,584	720	2,305
その他	△76,482	△63,669	14,521	91,003	△12,812	29,468	42,281

(注) 上記には、「買入金銭債権」中の信託受益権の一部を含めて記載しております。

【単体】

(単位:百万円)

	2023年3月末				2022年3月末		
	評価損益	2022年3月末比	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損
満期保有目的債券	-	-	-	-	-	-	-
その他有価証券	△65,878	△71,937	28,192	94,071	6,058	50,668	44,609
株式	12,882	△7,526	13,190	308	20,408	20,480	71
債券	△2,278	△741	481	2,759	△1,537	718	2,255
その他	△76,482	△63,669	14,521	91,003	△12,812	29,468	42,281

(注) 上記には、「買入金銭債権」中の信託受益権の一部を含めて記載しております。

## 8. 個人向け投資信託、保険の販売について【単体】

(単位:億円)

	2022年度		2021年度
	(2023年3月期)	前期比	(2022年3月期)
投資信託の販売額	645	△49	694
保険の販売額	18	1	17

## 9. 退職給付関連

## ① 退職給付債務残高

【連結】

(単位:百万円)

		2023年3月末		2022年3月末
				2022年3月末比
退職給付債務	(A)	△41,944	102	△42,047
年金資産	(B)	34,529	△1,507	36,037
未積立退職給付債務	(C)=(A)+(B)	△7,414	△1,404	△6,009
退職給付に係る資産	(D)	3,873	△1,090	4,964
退職給付に係る負債	(C)-(D)	△11,288	△313	△10,974
未認識数理計算上の差異	(E)	△1,915	△1,578	△336
未認識過去勤務費用	(F)	-	-	-
退職給付に係る調整累計額(税効果控除前)	(E)+(F)	△1,915	△1,578	△336

【単体】

(単位:百万円)

		2023年3月末		2022年3月末
				2022年3月末比
退職給付債務	(A)	△41,407	201	△41,608
年金資産	(B)	34,529	△1,507	36,037
未積立退職給付債務	(C)=(A)+(B)	△6,877	△1,306	△5,571
未認識数理計算上の差異	(D)	1,915	1,578	336
未認識過去勤務費用	(E)	-	-	-
貸借対照表計上額純額	(F)=(C)+(D)+(E)	△4,962	272	△5,234
前払年金費用	(G)	5,647	515	5,132
退職給付引当金	(F)-(G)	△10,609	△242	△10,367

## ② 退職給付費用

【連結】

(単位:百万円)

	2022年度 (2023年3月期)	前期比	2021年度 (2022年3月期)
確定給付制度に係る退職給付費用	1,037	439	598

【単体】

(単位:百万円)

	2022年度 (2023年3月期)	前期比	2021年度 (2022年3月期)
退職給付費用	895	415	479
勤務費用	1,569	△4	1,573
利息費用	164	△0	165
期待運用収益	△900	26	△927
過去勤務費用の費用処理額	-	81	△81
数理計算上の差異の費用処理額	54	318	△263
その他	7	△6	13

## 10. 自己資本比率(国内基準)

## ■バーゼルⅢ

## 【連結】

(単位:百万円)

	2023年3月末 (速報値)	2023年3月末		2022年3月末	2022年9月末
		2022年3月末比	2022年9月末比		
(1) 自己資本比率 (4)／(5)	9.43%	△0.94%	△0.36%	10.37%	9.79%
(2) コア資本に係る基礎項目の額	512,968	△10,737	△24,109	523,706	537,077
(3) コア資本に係る調整項目の額	22,872	△463	△889	23,335	23,761
(4) 自己資本の額 (2)-(3)	490,096	△10,274	△23,220	500,370	513,316
(5) リスク・アセット等の額	5,194,480	373,465	△47,985	4,821,014	5,242,466
(6) 総所要自己資本額 (5)×4%	207,779	14,938	△1,919	192,840	209,698

## 【単体】

(単位:百万円)

	2023年3月末 (速報値)	2023年3月末		2022年3月末	2022年9月末
		2022年3月末比	2022年9月末比		
(1) 自己資本比率 (4)／(5)	8.99%	△1.34%	△0.41%	10.33%	9.40%
(2) コア資本に係る基礎項目の額	479,091	△30,518	△23,918	509,609	503,009
(3) コア資本に係る調整項目の額	12,138	23	283	12,115	11,854
(4) 自己資本の額 (2)-(3)	466,952	△30,541	△24,202	497,494	491,155
(5) リスク・アセット等の額	5,191,040	375,272	△32,360	4,815,768	5,223,400
(6) 総所要自己資本額 (5)×4%	207,641	15,010	△1,294	192,630	208,936

なお、「自己資本の構成に関する開示事項」につきましては、インターネット上の当行ホームページにて開示しております。

当行ホームページ(IRライブラリ)は以下のアドレスとなります。

<https://www.aozorabank.co.jp/corp/ir/library/results/>

## II. 貸出金等の状況

## 1. 銀行法及び再生法に基づく債権と保全状況

□ 部分直接償却実施後

【連結】

(単位:百万円)

	2023年3月末		2022年3月末	2022年9月末
		2022年3月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	3,039	216	1,199	1,839
危険債権	30,623	14,422	18,523	12,099
要管理債権	5,511	3,119	△2,888	8,399
三月以上延滞債権	-	-	△2,888	-
貸出条件緩和債権	5,511	3,119	-	5,511
合計(A)	39,174	17,757	16,835	22,339
正常債権	3,896,873	550,869	11,943	3,346,004
総与信残高(B)	3,936,047	568,626	28,778	3,367,420
開示債権比率(A/B)	1.0%	0.4%	0.4%	0.6%

	2023年3月末		2022年3月末	2022年9月末
		2022年3月末比		
保全額(C)	36,585	17,453	18,750	17,834
貸倒引当金(D)	13,281	1,636	2,445	10,835
担保保証等(E)	23,303	15,817	16,305	6,998
保全率(C/A)	93.4%	4.1%	13.6%	79.8%
引当率(D/(A-E))	83.7%	0.1%	13.1%	70.6%

(注)貸倒引当金(D)は再生法開示債権(A)に対して計上している個別貸倒引当金と一般貸倒引当金の合計額。

□ 部分直接償却実施後

【単体】

(単位:百万円)

	2023年3月末		2022年3月末	2022年9月末
		2022年3月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	3,039	216	1,199	1,839
危険債権	29,840	14,356	18,566	11,273
要管理債権	5,511	3,119	△2,888	8,399
三月以上延滞債権	-	-	△2,888	-
貸出条件緩和債権	5,511	3,119	-	5,511
合計(A)	38,391	17,692	16,878	21,513
正常債権	3,737,419	465,111	△35,654	3,272,308
総与信残高(B)	3,775,811	482,803	△18,775	3,293,007
開示債権比率(A/B)	1.0%	0.4%	0.4%	0.6%

	2023年3月末		2022年3月末	2022年9月末
		2022年3月末比		
保全額(C)	35,802	17,388	18,794	17,008
貸倒引当金(D)	12,518	1,414	2,452	10,065
担保保証等(E)	23,284	15,973	16,341	6,942
保全率(C/A)	93.3%	4.3%	14.2%	79.1%
引当率(D/(A-E))	82.9%	0.0%	13.8%	69.1%

(注)貸倒引当金(D)は再生法開示債権(A)に対して計上している個別貸倒引当金と一般貸倒引当金の合計額。

## 2. 貸倒引当金等の状況

□ 部分直接償却実施後

【連結】

(単位:百万円)

	2023年3月末		2022年3月末	2022年9月末
		2022年3月末比		
貸倒引当金	44,052	△4,625	△225	48,677
一般貸倒引当金	33,693	△4,796	△3,523	38,489
個別貸倒引当金	10,359	170	3,297	10,188
特定海外債権引当勘定	-	-	-	-

□ 部分直接償却実施後

【単体】

(単位:百万円)

	2023年3月末		2022年3月末	2022年9月末
		2022年3月末比		
貸倒引当金	43,206	△4,703	△43	47,910
一般貸倒引当金	33,611	△4,653	△3,348	38,264
個別貸倒引当金	9,595	△50	3,304	9,646
特定海外債権引当勘定	-	-	-	-

## 3. 開示債権と引当・保全状況

□ 部分直接償却実施後

【連結】

(単位:億円)

自己査定上の 債務者区分	金融再生法上の 開示債権		引当・保全状況	非保全部分 の引当率	保全率
	貸出金	その他			
破綻先	破産更生債権及び これらに準ずる債権 30		担保・保証等 30	100.0%	100.0%
実質破綻先					
破綻懸念先	危険債権 306		担保・保証等 202 引当額 103 回収見込額 -	100.0%	100.0%
要注意先	要管理債権 55		担保・保証等 - 引当額 29 回収見込額 25	53.0%	53.0%
正常先	(正常債権) (38,968)				

金融再生法開示債権計 391	担保・保証等 233 引当額 132 回収見込額 25	金融再生法 開示債権引当率 83.7%	金融再生法 開示債権保全率 93.4%
-------------------	-----------------------------------	---------------------------	---------------------------

総与信額 39,360	引当額計 440
----------------	-------------

非保全部分の引当率 = 引当額 / (債権額 - 担保・保証等)  
 保全率 = (担保・保証等 + 引当額) / 債権額

要管理先債権の非保全部分に対する引当率	52.9%
その他要注意先債権の債権額に対する引当率	4.9%
正常先債権の債権額に対する引当率	0.5%

(注) 億円未満を切捨ててにて表示しております。

## 4. 金融再生法開示債権のオフバランス化実績【単体】

## ① 危険債権(破綻懸念先債権)以下の債権残高

(単位:億円)

		2019年9月末	2020年3月末	2020年9月末	2021年3月末	2021年9月末	2022年3月末	2022年9月末	2023年3月末	
		残高	残高	残高	残高	残高	残高	残高	2022年9月末比 増減	残高
2019年9月期	破産更生債権等	32	43	-	-	-	18	18	12	30
以前発生分	危険債権	160	137	91	78	78	55	37	△21	15
	計	192	180	91	78	78	74	55	△9	45
2020年3月期	破産更生債権等	-	0	2	0	-	-	-	-	-
発生分	危険債権	-	79	1	-	-	-	-	-	-
	計	-	80	3	0	-	-	-	-	-
2020年9月期	破産更生債権等	-	-	18	20	-	-	-	-	-
発生分	危険債権	-	-	74	63	21	23	27	△2	25
	計	-	-	93	84	21	23	27	△2	25
2021年3月期	破産更生債権等	-	-	-	0	-	9	0	△0	0
発生分	危険債権	-	-	-	64	64	21	0	△0	-
	計	-	-	-	65	64	31	0	△0	0
2021年9月期	破産更生債権等	-	-	-	-	-	-	-	-	-
発生分	危険債権	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	計	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2022年3月期	破産更生債権等	-	-	-	-	-	-	-	-	-
発生分	危険債権	-	-	-	-	-	53	-	-	-
	計	-	-	-	-	-	53	-	-	-
2022年9月期	破産更生債権等	-	-	-	-	-	-	-	-	-
発生分	危険債権	-	-	-	-	-	-	47	△31	15
	計	-	-	-	-	-	-	47	△31	15
2023年3月期	破産更生債権等	-	-	-	-	-	-	-	-	-
発生分	危険債権	-	-	-	-	-	-	-	241	241
	計	-	-	-	-	-	-	-	241	241

(注1) 億円未満を切捨てて表示しております。

(注2) 2023年3月末残高には、オフバランス化につながる措置を講じたもの30億円が含まれております。



## ② 危険債権(破綻懸念先債権)以下のオフバランス化の実績

(単位:億円)

	2019年9月期 以前発生分	2020年3月期 発生分	2020年9月期 発生分	2021年3月期 発生分	2021年9月期 発生分	2022年3月期 発生分	2022年9月期 発生分
清算型処理	-	-	-	-	-	-	-
再建型処理	-	-	-	-	-	-	-
債権流動化	△0	-	-	-	-	-	△27
直接償却	△17	-	-	1	-	-	-
その他	8	-	△2	△1	-	-	△4
合計	△9	-	△2	△0	-	-	△31

(注1) 億円未満を切捨てにて表示しております。

(注2) 「清算型処理」: 清算型倒産手続(破産、特別清算)等による債権切捨て、債権償却

「再建型処理」: 再建型倒産手続(会社更生、民事再生、和議、会社整理)による債権切捨て、私的整理等による債権放棄

「その他」: 担保処分等による回収、債務者の業況改善等

(注3) 会計処理上、一旦「直接償却」に計上したものでも、その後、法的・私的整理による債権切捨て、債権放棄、回収等が実施された場合には、

「直接償却」を減額の上、「清算型処理」、「再建型処理」または「その他」に当該金額を計上しております。

## 5. 業種別貸出状況等【連結】

□ 部分直接償却実施後

## ① 業種別貸出金

(単位:百万円)

	2023年3月末	2022年3月末
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	3,000,048	2,545,736
製造業	258,789	236,800
農業、林業、漁業	3,119	4,129
鉱業、採石業、砂利採取業	-	-
建設業	12,769	10,311
電気・ガス・熱供給・水道業	141,507	87,017
情報通信業	105,336	102,695
運輸業、郵便業	49,774	40,379
卸売業、小売業	86,957	77,982
金融業、保険業	342,472	352,055
不動産業	760,426	715,081
物品賃貸業	148,798	100,517
その他サービス業	155,215	153,857
地方公共団体	8,588	16,980
その他	926,292	647,928
海外及び特別国際金融取引勘定分	881,324	771,389
政府等	-	-
金融機関	-	-
その他	881,324	771,389
合 計	3,881,373	3,317,125

## ② 業種別金融再生法開示債権

(単位:百万円)

	2023年3月末	2022年3月末
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	36,850	19,739
製造業	5,692	7,801
農業、林業、漁業	3,144	4,161
鉱業、採石業、砂利採取業	-	-
建設業	7	1
電気・ガス・熱供給・水道業	-	-
情報通信業	14	7
運輸業、郵便業	0	0
卸売業、小売業	125	1,962
金融業、保険業	0	0
不動産業	3	2,139
物品賃貸業	-	-
その他サービス業	1,302	1,300
地方公共団体	-	-
その他	26,558	2,364
海外及び特別国際金融取引勘定分	2,323	1,677
政府等	-	-
金融機関	-	-
その他	2,323	1,677
合 計	39,174	21,416

(注) 金融再生法開示債権には、その他資産中の未収利息及び仮払金並びに支払承諾見返等を含んでおります。

### Ⅲ. 繰延税金資産の算入根拠等について

#### 1. 繰延税金資産の回収可能性の判断

当行は「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号)における分類2に該当し、一時差異等のスケジューリングの結果、回収が見込まれる繰延税金資産を計上しております。

ご参考)課税所得推移

(単位:億円)

	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期
課税所得(繰越欠損金控除前)	385	366	△ 23

#### 2. 繰延税金資産・負債の主な発生原因【単体】

(単位:億円)

	2023年3月末		2022年3月末
		2022年3月末比	
繰延税金資産	567	220	346
貸倒引当金損金算入限度超過額	137	△ 11	149
退職給付引当金損金算入限度超過額	32	0	31
有価証券償却超過額	221	29	191
その他有価証券評価差額金	213	209	3
税務上の繰越欠損金	4	4	—
その他	100	8	92
小計	711	241	469
評価性引当額	△ 143	△ 21	△ 122
繰延税金負債	31	3	27
その他有価証券評価差額金	3	△ 2	6
繰延税金資産の純額	535	216	319